

令和6年度職員採用試験（大学卒業程度）

水産 専門記述試験（6.6.16）

次の2つの課題のうち、いずれか1つの課題について答えなさい。

なお、課題2については、（1）及び（2）の両方を答えること。

＝ 課 題 1 ＝

○持続可能な広島県水産業の確立に向けた取組について

広島県の水産業は、多くの島々に囲まれた好漁場と、藻場や干潟が広がる生産性の高い海域に、多種多様な魚介類が生息することで、これまで県民に豊かな海の恵みを提供してきました。

しかし近年は、地球温暖化等による漁場環境の変化や、海域の栄養塩類不足による生産性の低下、さらに漁業者の離職や高齢化などの問題があります。

また、日本一の生産量を誇るかき養殖においても、かきを剥く“打ち子”などの人手不足や、家庭消費の落込み、むき身工程で発生するかき殻の利活用の低迷など、広島県水産業は様々な課題を抱えています。

国においては、農林水産物の輸出拡大や、海や漁村の地域資源の価値や魅力を活用する事業「海業」の取組、さらには、ブルーカーボンのクレジットを活用した藻場の維持・保全の取組など、新たな動きも出て来ており、様々な課題に何とか活路を切り開こうとしています。

こうした課題や新たな動きがある中で、持続可能な広島県水産業を確立し、県産水産物を将来に渡って安定して供給していくために、広島県として行うべき取組と、それによってもたらされる効果、また取り組む上での課題について、下記のキーワードを参考に（用いても用いなくても構いません。）あなたの意見を述べなさい。

キーワード

魚価、担い手、収益性、栄養塩、無給餌、植物プランクトン、底質、水質、藻場・干潟、豊かな海、里海、物質循環、漁獲規制、養殖、新規漁業就業者、兼業、労働環境、国際認証制度、魚食普及、市場、飲食店、観光客

＝ 課 題 2 ＝

○効果的な取締業務と資源管理について

本県海域は、政令で定められている広島港や福山港などの特定港があり、大型客船や自動車運搬船からプレジャーボートや漁船など様々な大きさの船舶が頻繁に往来しています。

また、海域の特徴としては、干満差が大きく潮流が複雑なうえ、島嶼や岩礁が多く、海面にはかき養殖筏等の養殖施設が多く設置されている特異な海上環境にあります。

このような狭く複雑な海域において、小型底びき網、刺し網、イワシ船びき網漁業といった海面漁業や、かき養殖やのり養殖などの海面養殖業が営まれており、その漁獲量について海面養殖業は比較的安定しているものの、海面漁業はイワシ類を除き大きく減少しています。

この要因としては、資源の再生産を上回る漁獲、魚の住みかとなる環境の変化、栄養塩の低下による魚のエサ不足等が複合して影響していると考えられますが、過剰な漁獲に関しては、違法操業やレジャーの多様化に伴う遊漁者の増加なども要因の一つと考えています。

このため、本県では、漁業者による資源管理や遊漁者に対するルールの周知に加え、TACや水産物流通適正化の導入といった資源管理の強化の取組も進めています。

このような資源管理の実効性を高めるため、取締船や陸上監視により昼夜を問わず漁業取締に取り組んでいます。近年は燃油価格の高騰もあって、限られた予算と人材を活用した効率的な運航が求められています。

以上の状況を踏まえ、

- (1) 昼夜を問わず漁業取締を行う必要がある中で、より効果的かつ効率的な取締業務を行うためには、どのような点に留意して取り組む必要があるか、考えを述べよ。
- (2) また、取締業務を通じて、本県の資源管理の取組の実効性を向上させるには、どのような手法が有効で、どのような状況を目指すべきか、意見を述べよ。

【本県の漁業取締船の主要目ほか】

- ① 船体 アルミニウム合金製 ステップ船首付きディープVオメガ型
全長：20.71m 幅：4.60m 深さ：2.26m
喫水：0.94m 総トン数 29トン
- ② 主機関 単動4サイクル直接噴射式ディーゼル機関 2基
- ③ 推進器 LC型5翼固定ピッチプロペラ
- ④ 航海計器 2舵連動型操舵装置、GPSコンパス、磁気コンパス、多機能レーダー、DGPS航法装置
- ⑤ 性能 航海速力 35ノット以上
- ⑥ 船種 第4種船
- ⑦ 航行区域 平水区域
- ⑧ 乗組員 船長を含み5人